

業務体系図(ロジックツリー図)

作成担当

建設経済部 都市計画課 区画整理係 (1/1)

目的(総合計画)
都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、菊川市の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与する

任務目的(係の目的)
中心市街地の都市機能更新と高度利用及び新たな市街地形成と住環境整備を推進し、活性化した都市空間と都市機能の高度化を図る

業務概要
まちの拠点環境の整備を推進するため、JR菊川駅周辺地区及び東名菊川IC周辺地区の整備を実施する



業務棚卸表(個表)

総合計画	基本方針 (総合計画 P14~P17)	7.安心・便利・快適なまち【都市基盤】	平成22年度	作成日	平成22年5月21日	
	施策の柱	2.まちの拠点環境整備の推進 (総合計画 P86・P87)	部コード	40	部名	建設経済部
			課コード	42	課名	都市計画課
			シート	1/1	係名	区画整理係

目的・業務概要	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	職員配置	備考
目的 (総合計画)	都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、菊川市の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与する	駅やインター周辺、下平川周辺地区などの市街地がにぎわっていると思う人の割合	33.6%	27.6% (初年度実績)	23年度	—	【算出根拠】 事業費ベース進捗率 【H20迄の完了面積】 大淵ヶ谷地区 4.9ha 潮海寺地区 21.3ha 仲島地区 13.6ha 島崎地区 3.9ha 南部第一地区 18.3ha 中部第一地区 3.9ha 平川地区 18.5ha 南部第二地区 40.8ha 計 125.2ha
任務目的 (係の目的)	中心市街地の都市機能更新と高度利用及び新たな市街地形成と住環境整備を推進し、活性化した都市空間と都市機能の高度化を図る	土地区画整理面積(完了面積)	125.2ha	138.8ha	23年度	☆☆☆	
業務概要	まちの拠点環境の整備を推進するため、JR菊川駅周辺地区及び東名菊川IC周辺地区の整備を実施する	土地区画整理進捗率(駅南)	99%	100%	23年度	☆☆☆	
		土地区画整理進捗率(宮の西)	82%	100%	26年度	☆☆☆	

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
01			まちの拠点環境整備の推進	整備面積	38.7ha	44.3ha	26年度	☆	5,887	【整備面積】…進捗率ベース
	0101		JR菊川駅周辺地区の整備	進捗率	99%	100%	23年度	☆	2,929	駅南地区13.6ha×98%=13.3ha(H20末)
	010101		実施・事業計画の変更	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	140	駅南地区13.6ha×99%=13.5ha(H21末)
	010102		国庫補助事業の補助金交付申請等の事務	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	315	宮の西地区30.7ha×74%=22.7ha(H20末)
	010103		土地区画整理審議会の開催	開催回数	1回	1回	22年度	☆	90	宮の西地区30.7ha×82%=25.2ha(H21末)
	010104		工事・建物移転計画の管理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	56	(H20末) 駅南13.3ha+宮の西22.7ha=36.0ha
	010105		国庫補助事業による測量業務の設計・発注・監督	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	477	(H21末) 駅南13.5ha+宮の西25.2ha=38.7ha
	010106		国庫補助事業による工事の設計・発注・監督	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	277	
	010107		市単独事業による測量業務の設計・発注・監督	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	274	
	010108		市単独事業による工事の設計・発注・監督	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	114	
	010109		建物移転に伴う調査・補償の実施	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	80	
	010110		建物移転に伴う税務署との協議	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	8	
	010111		仮換地に関する事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	184	
	010112		土地の使用収益に関する事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	24	
	010113		地区計画の推進・指導・許可	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	80	
	010114		各種申請に対する許可事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	80	
	010115		各種施設の移管手続き	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	104	
	010116		駅前広場の管理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	136	
	010117		駅前JR用地におけるトイレの設置	完了期限	(未実施)	10月	22年度	☆	490	
	0102		東名菊川インターチェンジ周辺地区の整備	進捗率	82%	100%	26年度	☆	2,958	

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
		010201	実施・事業計画の変更	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	8	
		010202	国庫補助事業の補助金交付申請等の事務	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	140	
		010203	市補助金の交付申請等の事務	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	26	
		010204	工事・建物移転計画の管理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	80	
		010205	測量設計調査業務の設計・発注・監督	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	120	
		010206	工事の設計・発注・監督	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	1,230	
		010207	建物移転に伴う調査・補償の実施	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	440	
		010208	建物移転に伴う税務署との協議	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	24	
		010209	埋蔵文化財発掘調査に関する業務の設計・発注・監督	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	250	
		010210	仮換地に関する事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	40	
		010211	土地の使用収益に関する事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	40	
		010212	各種申請に対する許可事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	24	
		010213	組合管理地の維持管理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	80	
		010214	保留地処分の促進	処分数	3区画	2区画	22年度	☆	56	
		010215	各種施設の移管手続き事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	40	
		010216	宮の西土地区画整理組合の適正な運営指導	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	360	
99			その他業務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	2,158	
	9901		その他業務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	2,158	
		990101	議会・監査対応	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	360	
		990102	予算作成	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	450	
		990103	条例等改正	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	8	
		990104	文書管理(ファイリング)	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	560	
		990105	行政評価事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	220	
		990106	課内庶務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	560	

平成22年度 業務棚卸表(総括表)

所属	建設経済部 都市計画課 区画整理係	係 表番号	1/1	内 線	1525			
総合計画の位置付け								
基本方針:7. 安心・便利・快適なまち【都市基盤】 施策の柱:2. まちの拠点環境整備の推進 (総合計画 P86・P87)								
目的	総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目標	期限
都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、菊川市の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与する	駅やインター周辺、下平川周辺地区などの市街地がにぎわっていると思う人の割合	33.30%	33.60%				27.6% (初年度実績)	23年度
任務目的	中心市街地の都市機能更新と高度利用及び新たな市街地形成と住環境整備を推進し、活性化した都市空間と都市機能の高度化を図る	土地区画整理面積(完了面積)	125.2ha	125.2ha			138.8ha	23年度
業務概要	まちの拠点環境の整備を推進するため、JR菊川駅周辺地区及び東名菊川IC周辺地区の整備を実施する	土地区画整理進捗率(駅南)	98%	99%			100%	23年度
		土地区画整理進捗率(宮の西)	74%	82%			100%	26年度
【総合計画等指標の動向(現状分析)】								
「駅やインター周辺、下平川周辺地区などの市街地がにぎわっていると思う人の割合」は、やや増加傾向にある。これは、駅南区画整理の基盤整備がほぼ完了したこと、宮の西地内の掛浜バイパス沿道に商業集積が図られ、利便性と賑わいが高まったことによるものであると考える。今後はさらに市民満足度を高めるためには、昨年度供用開始した駅南の本通り線を中心とした商業の活性化が課題であるとする。								
【前年度からの改善措置】								
事業計画との整合を図り事業の早期完了を目指すなか、駅南地区については、建物移転補償と換地処分の準備作業を進めている。また、宮の西地区については、埋蔵文化財調査を早期に完了させ基盤整備を推進するとともに、保留地販売を促進し組合の安定的な財源確保に努めている。								
【次年度改善措置】								
引き続き、事業計画との整合性を図りながら、駅南地区の事業完了に向け事業を推進するとともに中心市街地の活性化を目指し、宮の西地区についても事業の早期完了を目指す。								